

令和6年1月12日

関係者各位

長野 JRAT 代表 大竹 弘哲
(一社) 長野県理学療法士会会長 佐藤 博之
(一社) 長野県作業療法士会会長 傳田 拓男
長野県言語聴覚士会会長 寺島さつき

石川県能登半島沖地震における
長野 JRAT 支援チーム人員公募について (依頼)

平素は当会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

2024年1月1日に発生しました石川県能登半島沖地震において、いまだに多数の避難者が避難所での厳しい環境での生活を強いられている状況です。

昨年発足した災害リハビリテーション支援協会長野支部(通称、**長野 JRAT**)では石川県と協定を結んだ石川 JRAT からの支援要請に基づき、JRAT 本部と連携をとりながら石川県被災地へ災害支援チームを派遣することとなりました。

つきましては、チーム派遣にあたり複数名の人員を必要としており、各士会より長野 JRAT 支援チームに登録いただけるスタッフを公募することとなりましたので、ご協力いただける方は登録をお願いいたします。

記



長野 JRAT 支援チーム登録フォーム

- 1, 募集人数：10 名程度
- 2, 募集期間：1/12～(終了期日未定) ※1
- 3, 派遣期間：未定 ※2
- 4, 支援内容：災害リハビリテーションに基づく
避難所支援業務や本部調整業務支援等
- 5, 応募方法：掲載の QR コードより長野 JRAT チームへの登録をお願いします。 ※3

※1. 被災地の避難所生活は長期化が予想されており支援期間も定まっておりません。そのため現時点で募集締め切り期間を定めていません。

※2. 現地での活動期間は最低3日間で前後移動を含めると約5日間を想定していますが、JRAT 本部からの要請により日数が変わる場合もあります。

※3. この登録で派遣が決定するわけではありません。事前の説明(メールや Zoom 等)を経て、石川 JRAT からのその時の要請内容等により JRAT 本部による調整後、派遣人員や派遣自体の最終決定がなされます。

・次頁に被災地の状況や派遣条件、派遣内容について記載します。記載内容について十分理解いただいた上で応募いただける方は参加登録をお願いいたします。

被災地の状況を踏まえた、支援人員に必要な対応について

- 派遣要件として、長野県理学療法士会または長野県作業療法士会、長野県言語聴覚士会の会員であること。
- 被災地は水道、電気等のインフラが破綻、食料も十分確保されていない状況です。「被災地に迷惑をかけない」という考え方のもと、支援者はそれらを自身で用意する必要がありますが、現地での調達は確約されていません。寝食や派遣期間に必要な生活用具等は基本ご自身で準備・持参いただきます。
- 上記に付随しますが、宿泊場所が避難所近くの学校や体育館等となる場合もあります。寝袋やマット等の準備が必要となります。
※1月9日時点の石川 JRAT からの情報で金沢市内は無傷で宿泊施設も充実しているとのこと被災地での活動前に金沢市内で食料購入などは可能です。
- 活動期間は3日程度、前後の移動を含めると5日間程度の派遣期間になると想定されますが、JRAT本部からの要請により最終決定となります。
- 保険について、派遣の際はボランティア保険に加入していただきます。各個人で加入していただきます。(ボランティア保険の詳細については全国社会福祉協議会のHPを参照してください)
- **(重要)** 長野 JRAT 災害支援チームへ参加するにあたり、所属施設での出張扱いで災害支援に派遣いただくことの許可を得てください。これは JRAT 本部からの要請であり、万が一の事故の際ご自身を守るために必要な対応であります。職場長の方には派遣の必要性をご理解いただき勤務の調整・支援の程お願いいたします。
- 支援に関わる費用については一旦個人で負担となります。後日災害救助法に基づき石川県より費用弁済がなされる予定ですが、弁済にはかなり時間が要すると考えられます。派遣に関わる諸費用の領収証を必ず保管いただきますようお願いいたします。(熊本地震の際の費用弁済は1年後でした)

以上

【お問い合わせ先】

長野 JRAT 事務局

担当 大池遼 (佐久総合病院 理学療法科)

Email ; saigai3.ptnagano@gmail.com